

ごとう通信

第 93 号

平成 20 年 9 月 1 日

今年の夏は確かに暑かったのですが、八月最後の一週間の全国的な豪雨で吹っ飛んでしまいましたね。最近では当たり前のようにニュースで「ゲリラ豪雨」などと言いますが、いっからこんな雨が降るようになったのでしょうか。ある方が「地球温暖化で熱帯のスコールが日本に来たのよ」と言っていました。まったくその通りですね。

さて、先日、母校の大学から大学案内が送られてきました。実は、来年度の大学案内に僕も活躍するOBとして写真入りで紹介されているのです（全員で四人）。創立百年をける大学ですから多くのOBがいる中で選ば

れたのは本当にうれしいことでした。

この大学案内は入学試験願書と一緒に入っているもので、もちろん僕たちの時代もありました。

僕は高校時代まで広島にいたので、当時の大学案内を見たときには本当に興奮しました。今とは違って白黒の古臭い大学案内でしたが、「東京ってどんなところだろう」「一人で生活できるんだろうか」「東京は悪い人ばかりなんだろうか」（笑）など、寝る前に何度も何度も読み返しなが



ら東京生活を夢見たものです。それと同時に浪人していた僕は、次の受験に失敗したら人生の落伍者になってしまうなどという不安も持っていました。今考えると笑っちゃいますね。

あれから二十数年、今度は大学案内に登場する方になったんですけど、この時の流れですね。でも、ここは初心に戻り、上京したての志をもう一度思い出して実践していきたいと思えます。と言っても「みんなに好かれる歯医者になりたい」と思っていただけなのですが。